

はたらく女性の中央集会

1956年に東京で第1回集会を開催。以来、毎年、女性労働者・業者婦人・農林漁業の女性や女性団体が共同して、女性のはたらく権利や、くらし・労働条件の改善、平和・男女平等の実現・女性の地位向上をめざして学習・交流・討論をしています。多くの県で地方集会在開かれています。

■保育所あります。中央実行委員会へ事前に予約を。要おやつ代・保険代(1日500円)。1歳以上から。

■見学分科会 定員制。参加希望者は、往復はがきに、(往)希望の見学分科会名と申込者氏名と当日可能な連絡先(携帯番号)、住所、(復)返信のあて先を明記の上、9月22日必着で、中央実行委員会(全国連絡先)にお申し込みください。申し込み多数の場合は、抽選。はがき1枚につき1人の申し込みを厳守。集会参加費のほか、交通費・入館料などの実費が必要となります。当日のキャンセルは全額キャンセル料が発生します。

■宿泊などは、下記でご紹介しています。

9月29日(金) までに申し込んでください。

南海国際旅行 法人営業第二支店

担当 奥村

東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル

TEL 03-3543-9677

FAX 03-3545-9688

s-okumura@geo-nti.co.jp

会場のご案内

全体会 銀座ブロッサム(中央会館)

〒104-0061
東京都中央区銀座2-15-6
Tel 03-3542-8585(代表)

- 東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口 徒歩1分
- 東京メトロ日比谷線 都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口 徒歩6分
- 「東京駅」からタクシーで5分程度
- 羽田空港から 京急→東銀座駅 (30分)



分科会 平和と労働センター・全労連会館(受付) 東京ガーデンパレス3F鶴・平安

全労連

〒113-8462
東京都文京区湯島2-4-4
Tel 03-5842-5610

- 東京メトロ丸の内線 御茶ノ水駅1番出口 徒歩約6分
- 中央本線 御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口出口 徒歩約7分
- 東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅B1番出口 徒歩約8分

東京ガーデンパレス

〒113-0034
東京都文京区湯島1-7-5
Tel 03-3813-6211(代表)



第62回

はたらく女性の中央集会

TOKYO

ストップ! 改憲 つくろう! 憲法かがやく社会を
実現しよう! 人間らしい働き方
ひろげよう! いのち・くらし・平和を守る女性の共同を



全体会 2017年10月14日(土)

銀座ブロッサム(中央会館)

12:00 受付開始
12:30 開会~16:00 閉会
終了後パレード

分科会 2017年10月15日(日)

平和と労働センター・全労連会館(受付) 東京ガーデンパレス

9:30 受付開始
10:00 開会~14:30 閉会

参加費

分科会 1,000円
全体会 1,000円
大学生 300円
高校生以下 無料



主催 第62回はたらく女性の中央集会実行委員会・東京実行委員会

(全国連絡先) 〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター4F
全労連女性部気付 Tel 03-5842-5611 Fax 03-5842-5620
(東京連絡先) 〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館6F
東京女性センター気付 はたらく女性の中央集会東京実行委員会
Tel 03-5395-3171 Fax 03-5395-3240

祝 第62回はたらく女性の中央集会

女性たちの「安心・安全な化粧品を」の
声から誕生したレイラ化粧品
“美と平和”を願って
これからもいきいき輝いて
行動する女性たちを応援します

おすすめ エイジングケアコスメ

SSシリーズ誕生から40年
愛され続けるのは信頼の保湿力

美と平和へのかけ橋

レイラ
化粧品
leila

ISO14001登録企業
株式会社ふじ

レイラ化粧品1本お買上げにつき1円が平和基金に役立てられます

TEL 0120-73-5051 / FAX 0120-88-0814

レイラ化粧品で検索



新たな
成分配合で
グレードアップ

SSクリームII (油性) 30g 2,680円
SS化粧水 100ml 2,620円
SS乳液 80ml 2,470円
BjエッセンスII [美容液] 28ml 3,570円

1本からお送りします(初回のみ送料無料)
お買上げ5,000円以上は送料無料

全体会

10月14日(土)

銀座ブロッサム

12時30分～16時00分

●開場 12:00 終了後パレード

※ホールで飲食はできません。昼食をすませてご参加ください。

オープニング

築地問題や働き方を歌とダンスで訴えます
新婦人中央支部／東京医労連「美魔女」

記念講演

生きづらい社会を変える処方箋

～いのち・平和・人権～

香山リカさん(精神科医・立教大学現代心理学部教授)



プロフィール

1960年北海道生まれ。東京医科大学卒業。豊富な臨床経験を活かして、現代人の心の問題を中心にさまざまなメディアで発言を続けている。専門は精神病理学。NHKラジオ第一「香山リカのココロの美容液」(金曜・夜9:30より)でパーソナリティーをつとめる。近著に「香山リカと哲学者たち 明るい哲学の練習」(ぶねうま舎)、「人生が劇的に変わる スロー思考入門」(ビジネス社)、「さよなら、母娘ストレス」(新潮文庫)、「ノンママという生き方 子のない女はダメですか?」(幻冬舎)、「50オトコはなぜ劣化したのか」(小学館)、「リベラルですが、何か?」(イーストプレス)、「半知性主義でいこう」(朝日新書)など、著書多数。

文化行事

デュオ・オブリガート

プロフィール

2011年に神奈川フィルハーモニー管弦楽団の泉恵子と杉本正によって結成された、国内はもとより、世界的にも例の少ないピアノとコントラバスによる二重奏団です。ピアノの深く暖かい音色がしっとりとした旋律を奏でるだけでなく、時にはバイオリンのように駆け巡り、コントラバスのどっしりと落ち着いた重低音がリズムを刻むだけでなく、時にはチェロのように舞い上がる、そのような楽器の持つイメージを越えた多彩な表現力を持つデュオです。



●基調報告・たたかひの交流・決議、アピール採択など

●終了後 Samba na Ruaと一緒にパレード

サンバ・ナ・ファ=脱原発・平和を発信する官邸前から生まれた「路上のサンバ」

分科会

10月15日(日)

10時00分～14時30分

●受付 9:30

※分科会受付は全労連会館1Fロビー

| 会場 | 分科会タイトル | 講師・助言者 | 分科会内容 | |
|------------|--------------------------------------|---------------------------|--|--|
| 全労連会館 | 3 全 労 連 会 議 室 F | 3 大東文化大学教授 渡辺 恵津子さん | 教育はどう変えられようとしているか!? —子どもの姿が見えない「教育改革」— | 道徳の教科化、小学校低学年からの英語導入や中学校体育への銃剣道の導入、「教育勅語」の教材使用容認、家庭教育支援法策定の動きなど、改憲策動を強める安倍政権がすすめる「教育改革」。そのねらいと危険性を学び、どうしたらよいかを考えましょう。 |
| | 3 0 4 ・ 3 0 5 F | 3 全厚生書記長 川名 健さん | どうなってるの? 年金 どうするの! 安心して豊かに暮らすために | 「マクロ経済スライド」「年金運用巨額損失」「財源確保と称する増税」などの年金問題。多くの人が関心を持っていても、わかりにくいですね。安心して暮らすための社会保障の仕組みをひも解き、今後の制度のあり方を考えてみましょう。 |
| | ホ ー ル 前 F | 2 弁護士 小野山 静さん | ハラスメントしない・させない —だれもが働きやすい職場めざして | 「これってパワハラかな?」自分でチェックしながら、ハラスメントの定義から学び、交流する参加型の分科会です。ハラスメントをしない・させない職場を作るために、自分たちができることをみんなで考えましょう。 |
| | ホ ー ル 後 F | 2 和光大学教授 竹信 三恵子さん | 女性の人権と尊厳について考える —仕事・家事・育児・介護 24時間働いていませんか? | 「女性の働き分を認めてほしい」と、声を大にしなければ通じないのはなぜ? 女性であるがゆえに低く抑えられる賃金体系、断ち切れない貧困の連鎖、働き分を認めない所得税法56条の問題点など、個人の尊厳を守る立場でともに考えましょう。 |
| | 平 安 | 看護師 清水 明子さん | いきいきと健康で働きつづけるために —女性特有の疾患予防 | 一昨年、全労連女性部が行った実態調査では、6割の人が慢性的に疲れを感じ、健康に不安をもっているという回答でした。「母性保護」の観点から、女性の身体について看護師の清水明子さんと一緒に学習していきます。 |
| ガーデンパレス | 鶴 | 弁護士 青龍 美和子さん | 私たちの働き方を考えよう —誇りを持って人間らしく働くために | 安倍政権は、「働き方」改革と称して「長時間労働の是正」や「同一労働同一賃金」と言っていますが、働く職場の実態はさらに深刻な状況です。私たちにあってはほんものの「働き方改革」を実現させるために、みんなで知恵を出し合って、たたくに学びながら交流しましょう。 |
| | 見学 分科会A | シネ・フロント編集長 浜田 佳代子さん | 一映画雑誌編集長と訪ねる 寅さん記念館・ 山田洋次ミュージアムと 葛飾柴又 | 「男はつらいよ」の舞台となった葛飾柴又、「寅さん記念館」と「山田洋次ミュージアム」を訪ねます。案内の浜田佳代子さんから、平和を愛し、映画を撮り続けている山田監督のお話などを聞きながら見学しましょう。(参加費:入場料・昼食代2000円) |
| 見学 分科会B | ちひろ美術館では職員が、東京芸術座では劇団員が説明します。 | ちひろ美術館 東京芸術座 | 「世界中のこども みんなに 平和としあわせを」ということばを残した、いわさきちひろの世界をたっぷり味わいましょう。他に、幅広く民主的運動と連帯した演劇を創りだす東京芸術座で舞台「蟹工船」の準備の様子を見学します。(参加費:入場料・昼食代2000円) | |

*見学分科会は事前申込制です。申し込み要領は裏面をご参照ください。集合場所は返信はがきでお知らせします。